

Safe Volu

(Former First Aid)

静岡県赤十字安全奉仕団機関紙 No.63 平成19年7月20日発行

台風4号が県内にも被害を・・・

7月14日(土)、非常に大型の台風4号が静岡県の南側を通過していきました。この台風による静岡県内の被害は、次のとおりです。

- 1 人的被害 負傷者1人
- 2 住宅被害 半壊1棟、床上浸水15棟(13世帯)、床下浸水263棟
- 3 道路状況 崩土等による通行止め3路線3箇所、片側通行5路線6箇所
- 4 避難等 避難勧告6世帯、自主避難7世帯32人

日赤静岡県支部は、救護青少年課が中心となり、14日の夜に沼津市へ毛布と日用品セットを届け
ています。(事務局)

平成19年度新潟県中越沖地震発生、家屋倒壊で人的被害も

7月16日(月・祝)、台風4号の後片づけも済まないうちに、新潟県では午前10時13分頃、マグニチュード6.8の地震が発生し、新潟や長野では震度6強の揺れを観測しました。新潟県が16年10月にも大きな地震に見舞われているのは、皆さんの記憶に新しいところです。本団は、支部救護青少年課に「ボランティアの必要があれば団員を派遣する準備を進める」ことを連絡し、同時に団員メールを通じてボランティアに関する状況を配信いたしました。今回は2回のメールとなりましたが、被害が拡大し、被災地にボランティアを派遣する状況になった場合は、メール等を有効に活用していきたいと思えます。

今回の中越沖地震に関する日赤静岡県支部の活動は、7月20日から22日に救護班が現地入りし、dERUを活用し医療救護活動を展開いたしました。その活動内容につきましては、次号で詳しく紹介できると思えます。(事務局)

備えよ常に！静岡県・伊豆市総合防災訓練

今年も9月1日(土)伊豆市を会場として、静岡県・伊豆市総合防災訓練(会場型)が開催されます。今年は、海上保安庁・消防機関・地元自主防災隊等と日本赤十字社が連携を図りながら訓練を進めていきます。赤十字の主な訓練内容としては、「アマチュア無線通信確保訓練」「救護所設置運営訓練」「救護班派遣訓練」「負傷者医療救護訓練」「血液搬送訓練」です。この訓練メニューのどの訓練に参加をするのかは、今後の支部担当課との調整になります。参加要請をされた場合は、東部地区の皆さんを中心に参加をお願いします。(訓練・研修部会)

今月の眼(見た)、耳(聴いた)！「義援金とは・・・？」

義援金とは、「災害により生命・財産に大きな被害を受けた方々に対する、感謝激励の見舞金の性格を持つもの」です。

今回の「平成19年度新潟県中越沖地震」に関する義援金は、平成20年1月16日まで受付がされます。郵便局窓口での取扱いの場合は、振替手数料は免除されます。被災地には行けませんが、義援金でボランティアしてみませんか。皆様のご協力をお願いします。(事務局)